



12月定例会 11月30日～12月19日

市民会館とアイレックスで第2回議会報告会を開催しました。多くの方にご参加いただき感謝申し上げます。議会活動を報告する場として、市民の皆さんのご意見を直接いただく場として、今後とも取り組んでまいります(16ページに関連記事)。

主な内容

- | | | | |
|------------------|---|------------------|-------|
| ● 本会議のあらまし …………… | 2 | ● 議案の内容 …………… | 6・7 |
| ● 請願審査結果 …………… | 2 | ● 審議した議案とその結果 …… | 8・9 |
| ● 決算委員会審査 …………… | 3 | ● 一般質問 …………… | 10～14 |
| ● 質疑・討論 …………… | 4 | ● 24年中の議会活動状況 …… | 15 |
| ● 委員会審査 …………… | 5 | ● 議会の動き …………… | 15 |
| ● 意見書 …………… | 6 | ● 第2回議会報告会 …………… | 16 |

12月定例会

保育所条例の一部改正ほか 原案のとおり可決

本会議の あらまし

12月定例会は11月30日から12月19日まで、20日間の会期で開かれました。

初日は、請願第1号「丸亀市立原田保育所の存続を求める請願」を教育民生委員会に付託し、閉会中の継続審査となっていた平成23年度決算認定議案の審査結果について、各決算特別委員長からそれぞれ原案承認の報告がありました。

一般及び各特別会計歳入歳出決算は2名から反対討論があり、企業会計決算は1名から反対討論がありました。それぞれ起立採決の結果、賛成多数で委員長報告のとおり原案を認定しました。

続いて、議案第87号の専決処

分を承認し、その後、議案第88号から第126号までを一括議題とし、市長から提案理由の説明がありました。

12月4日は、議案第88号から第126号までについて、3名が質疑を行った後、所管の委員会に付託しました。

5、7日、10日は、市政全般について16名が一般質問に立ちました。

11日に教育民生、都市経済、14日に生活環境、総務の各委員会、所管事項について議案を審査しました。

19日の最終日は、委員会に付託していた議案と請願の審査結果について各委員長から報告がありました。

議案はすべて原案承認、請願はみなし不採択であり、3名から反対討論、1名から賛成討論があり、起立採決の結果、賛成多数で議案をすべて可決し、請

願をみなし不採択としました。

その後、諮問第4号「人権擁護委員候補者の推薦」について原案を同意しました。

また、議員提出議案第2号から第5号までと議員派遣について可決後、意見書2件を可決し、政府関係機関と国会へ送付することになり、今期定例会を閉会しました。

人事案件

今期定例会に提案された人事案件は次の通りです。(敬称略)

▼人権擁護委員候補者

飯野町	吉村 忠昭
飯山町	常井美代子
飯山町	濟城加代子

豆知識

みなし(不)採択とは

同一会期中に、すでに同一趣旨の議案または請願が議決されている場合の請願または陳情は、一事不再議の原則により、議決することなく、すでになされた議決と同一の議決がなされたものとみなして処理すること。

請願の審査結果

原田保育所の存続を求める請願

原田保育所保護者会

会長 小田賢史

「みなし不採択」

●請願の要旨 中規模の原田保育所は、保育士の目が行き届き、異年齢児が触れ合うことができ、統合先の城南保育所は道路が細く、事故の危険性が高い。原田保育所は地元と深いつながりがある。

以上から、原田保育所の存続を求め、保護者会や地元自治会の反対を無視した統廃合計画をやめるよう請願する。

●委員会審査 議会基本条例に基づき、請願者から趣旨の陳述を受け、原田保育所廃止の議案を審査した。「十分説得したうえで進めるべき」「行革の一環として必要」などの討論を経て、採決の結果、議案第91号は賛成多数で承認された。

議案の承認を受け、委員会は請願を不採択とみなした。

●本会議での審査結果 議案第91号が先に可決されたことから、請願は不採択とみなす。

平成23年度決算 原案認定

9月議会で設置された2つの決算特別委員会で、閉会中の継続審査となっていた平成23年度決算審査の結果が各委員長から報告され、討論、採決を経て、決算は認定されました。

一般・各特別会計 決算特別委員会

8月31日・9月26日・27日・
10月1日・2日

■主な質疑

- 会計課に回ってくる伝票のチェック体制について
- クリントピア丸亀隣接地環境調査等業務委託料が増えている理由について
- 交通事故に対する今後の対策、特に通学路に対する安全確保について
- レセプト点検で再審査件数は何件あったか
- 短期被保険者証の発行数の推移について
- シルバー人材センターへの補助金が毎年減っているが、自立を促すことと補助金の減額は結

びつかないのではないのか

- ファミリーサポートセンターの減免制度導入の考えは
- 危機管理の観点から、自治体クラウドを導入する考えは
- 学校トイレの洋式化整備方針について

- 高校・大学等入学金貸付金預託金の貸付状況について
- 大きな工事の場合、地元コミユニティや保護者などへは、どのような手順を踏んで説明をしているか
- 就学援助費の修学旅行費に上限が設けられたが、どのような影響が出ているか
- サメ対策事業の内容と他市の状況について
- 女性等就労事業の内容と本市の女性にとってどのような効果があったか
- 議事録作成支援システムの利用状況について
- 下水道を共同溝化する考えは
- 下水道使用料の不納欠損の対処方針について
- 今後の公共下水道更新計画について

○公共施設への雨水貯留施設設置状況について

- 総合運動公園西側の都市計画道路の進捗状況について
- 防災アドバイザーの活動内容について
- 公共施設の耐震化の内容と今後の耐震化見込みについて
- 職員が減り、訓練や研修などで日常業務に支障を来たしていないか

企業会計 決算特別委員会

8月31日・9月24日

■主な質疑

- 競艇営業日が増えているが、売り上げが落ちた原因は何か
- 安定的な収益確保のための今後の方針は
- 一般会計への繰出金のルール化について
- 新たな集客のために、どのような事業を行ったか
- ポートレース場の観光施設としての位置付けについて
- 水道事業の当年度純利益減少をどのように分析しているか
- 水道事業の特別損失が出ている中で、どのように収益増を図ったか

決算に関する

討論

議案に賛成×反対の意見を表明します。



《反対討論》 三木 まり

- ①認定第1号（ごみ収集委託料、し尿収集運搬業務委託料、保育所施設整備費、給食センター調理等業務委託料、総合運動公園野球場整備事業）

《反対討論》 尾崎淳一郎

- ①認定第1号（教育振興費のうち児童就学奨励援助費と生徒就学奨励援助費、コミュニティセンターなどの冷暖房費、総合運動公園野球場整備事業費、人権問題推進活動委託料、人権問題交流学習事業委託料、職員派遣業務委託料、ごみ収集運搬業務委託料、学校給食センター調理業務等民間委託料、飯山・綾歌図書館への派遣業務委託料）

《反対討論》 中谷真裕美

- ①議案第66号（水道料金徴収業務委託料、浄水場運転管理業務委託料）
- ②議案第67号（競艇事業の新スタンド棟を中心とした事業展開）

質疑

質問者・項目

太字の項目は要約文を掲載
倉本清一

- ①国民健康保険税条例の一部改正
- ②指定地域密着型サービス等の事業の人員、設備及び運営等の基準等を定める条例の制定
- ③廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部改正

藤田伸一

- ①保育所条例の一部改正
- ②市有財産の無償譲渡について（おや保育所貸付建物）

中谷真裕美

- ①国民健康保険税条例の一部改正
- ②保育所条例の一部改正

資源ごみ持ち去り 具体的な監視方法は

☑倉本議員 監視体制や違反者への対応、現行犯の場合や罰金徴収、運用についてどのように対応するのか。

▲生活環境部長 現在も早朝パトロールを実施しているが、条

例施行後は要員の増加や時間延長で監視をさらに強化する。また、深夜などの時間帯は、丸亀警察署と連携して情報収集などに努めたい。違反者への罰則適用までの流れは、持ち去り行為を発見した場合、まず警告書を交付し行政指導を行う。その後、同一の者が持ち去りを行った場合、行政処分等の禁止命令を行う。さらに、禁止命令に従わなかった者に対して、警察に告発する。その後、警察が捜査し検察官が起訴して刑罰が確定する。

原田保育所廃止 住民自治に反する

☑藤田議員 保護者や地元自治会、多くの市民から反対署名が出されているが、廃止を強行することは、住民自治や民主主義の原則に反するのではないかと。

▲健康福祉部長 現時点で保護者会などの理解を得られていないが、本市公立保育所の統廃合・民営化等計画は、行政改革の一環であり、多くの方の意見のもとに推進している本市の最重要施策である。また、市立保育所民営化等方針策定委員会では、

保護者会連合会やコミュニティ、自治会の代表が委員として参加し、アンケートの実施など、広く市民の意見が反映されるよう審議した。市民参画のもとに形成された施策であり、住民自治の趣旨に反していないと考える。

原田保育所廃止 保護者同意が前提

☑中谷議員 ①保護者同意が前提であったはずだが、保護者の意見を尊重していない②統合に関する説明が次々変わり、市は説明責任を果たしていない。

▲健康福祉部長 ①保護者の理解を得ることを第一に取り組んできたが、説明の機会を与えず、保護者会は強硬な反対姿勢を示した。理解を得ることなく条例提案しなければならなくなったことは残念である。市全体のために必要、合理的かつ妥当な施策であるため、市の裁量で統廃合を行うこととした。これからも粘り強く理解を求めていく②原田保育所は現在も対象から外れていない。誤解を招くような説明だったのなら、申しわけなく思う。

討論

議案に賛成×反対

《反対討論》横川 重行

議案第91号 保育所条例の一部改正に反対
理由 ①存続を求める請願が出されている②保護者や地元自治会の同意が得られていない。

《賛成討論》大前 誠治
議案第91号 保育所条例の一部改正に賛成

《反対討論》尾崎淳一郎
議案第88号 一般会計補正予算の「ごみ収集運搬、し尿収集運搬業務委託料に反対
理由 危機管理上問題がある。

議案第90号 国民健康保険税条例の一部改正に反対
理由 値上げであり、払いたくても払えない人が増える。

議案第91号 保育所条例の一部改正に反対
理由 行革を保育に持ち込むべきではない。

《反対討論》片山圭之
議案第91号 保育所条例の一部改正に反対
理由 保護者などの理解が得られていない。

議案第91号 保育所条例の一部改正に反対
理由 保護者などの理解が得られていない。